

「ひとつぶのたね」



種の入った袋を手にしたBちゃんはうれしそうなお顔を浮かべていました。



大切な種をひとつひとつ袋の中に入れてから、Bちゃんはおしぼくうっむいて何か考え込んでいる様子でした。



そして顔を上げたBちゃん。大切な種を袋の中から一つぶを取り出すと保育士の手にのせてくれました。



他の人のことを思いやるBちゃんのやさしい気持ちか、一つぶの種から伝わってきました。Bちゃんにもらった種は、来年の春、園庭に植えることを約束しました。

「かぜがっばい!」



子どもたちは風車の動きから目に見えない「風」をしっかりと感じ取ることでできたことでしょう。いろいろな「風」があることに気づいた子どもたちの驚きが風車から伝わってくる出来事でした。